

2021年4月14日

各位

会社名 株式会社 ロゼッタ
 代表者名 代表取締役 五石 順一
 (コード番号：6182)

問合せ先 執行役員 荒川 健人
 グループ管理本部長

(TEL. 03-5215-5678)

通期連結業績予想及び前期実績と当期実績との差異に関するお知らせ

2020年10月14日に公表いたしました2021年2月期の通期連結業績予想及び2020年2月期の通期連結業績と、本日公表の2021年2月期決算値との差異について、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 2021年2月期通期連結業績予想数値と当期実績との差異（2020年3月1日～2021年2月28日）

(単位：百万円)

	連結売上高	連結営業利益	連結経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	3,910	450	—	—	円 銭 —
当期実績 (B)	4,075	393	368	212	20.20
増減額 (B-A)	165	△57	—	—	
増減率 (%)	4.2	△12.6	—	—	

2. 2020年2月期の実績と当期実績との差異（2020年3月1日～2021年2月28日）

(単位：百万円)

	連結売上高	連結営業利益	連結経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前期実績 (A) (2020年2月期)	3,910	448	445	308	円 銭 29.91
当期実績 (B)	4,075	393	368	212	20.20
増減額 (B-A)	165	△55	△77	△96	
増減率 (%)	4.2	△12.3	△17.3	△31.1	

3. 差異の理由

当連結会計年度につきましては、コロナの影響でHT事業において売上・利益共に大きく減少した

ものの、引き続き MT 事業が堅調であり、当連結会計年度から開始した新規 GU 事業を除いた既存事業（MT 事業・HT 事業・クラウドソーシング事業）の合計においては売上高・営業利益ともに過去最高となりました。経常利益及び親会社株主に帰属する当期純利益につきましては、2021 年 2 月期において株式及び新株予約権発行に伴う支払手数料（営業外費用）38 百万円及び MT 事業部における開発中プロジェクトの整理・棚卸の結果として減損損失（特別損失）41 百万円が発生し前年を下回りました。

その結果、当連結会計年度における当社グループの売上高は 4,075,885 千円（前連結会計年度比 4.2%増）、営業利益は 393,639 千円（前連結会計年度比 12.3%減：GU 事業を除くと 469,017 千円で前連結会計年度比 4.5%増）、経常利益は 368,794 千円（前連結会計年度比 17.3%減）、親会社株主に帰属する当期純利益は 212,509 千円（前連結会計年度比 31.1%減）となりました。

以 上